

科目	工業英語 (ESP, Engineering)		
担当教員	木津 久美子 非常勤講師		
対象学年等	電子工学科・5年・前期・選択・2単位 (学修単位II)		
学習・教育目標	B4(100%)	JABEE基準1(1)	(d)2-b.(f)
授業の概要と方針	工業英検を視野に入れながら、科学技術に関する英語を読む・書くための基礎力を養う：(1)基本語彙を覚える (2)文構造(文法)を理解し的確に意味を掴む (3)パラグラフ構造を理解し大意を掴む (4)基本語彙と文法知識をもとに簡単な英文を作成する。また、適宜、調音(発音)の基本的なしくみや音の変化、文強勢にも触れ、その知識をもとに科学技術に関する簡単な英文の音読・ディクテーションを行う。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B4】科学技術に関する英語の基本語彙を習得することができる。		科学技術に関する英語の基本語彙を習得することができるが中間・定期試験および授業内の小テストで評価する。
2	【B4】科学技術に関する英語の文構造を理解し意味を的確に捉えることができる。		科学技術に関する英語の文構造を理解し意味を的確に捉えることができるかを中間・定期試験および授業内の発表で評価する。
3	【B4】科学技術に関する英文のパラグラフ構造を理解し要約をすることができる。		科学技術に関する英文のパラグラフ構造を理解し要約をすることができるかを中間・定期試験および授業内の発表で評価する。
4	【B4】科学技術に関する簡単な英文を作成することができる。		科学技術に関する簡単な英文を作成することができるかを中間・定期試験および授業内の小テストで評価する。
5	【B4】科学技術に関する簡単な英文の音読・ディクテーションを行うことができる。		科学技術に関する簡単な英文の音読・ディクテーションを行うことができるかを授業内の発表で評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験70% 小テスト20% 到達目標2～5についての発表10% として評価する。100点満点で60点以上を合格とする。		
テキスト	Science Flash (『先端科学の恵み』)(金星堂)野崎嘉信, Kevin Cleary, 松本和子		
参考書	『工業英検3級問題集』 『工業英検3級クリア』(社団法人 日本工業英語協会)		
関連科目	本科の英語科目		
履修上の注意事項	テキストの予習を前提として授業を進める。小テストは毎授業始めに行う。英和中辞典を持参すること。		

